

2023年度前期  
授業評価アンケート結果  
【大学・短大】

# 基礎データ

- 実施期間：2023年6月9日（金）～2023年8月20日（日）
- 対象科目：前期に終了する全科目
- 全体の回答率：回答数/回答対象総数(対象学生数×履修科目数)

	2022年前期	2023年前期
大学・短大科目	<b>50.4%</b> 25,139人/49,901人	<b>51.3%</b> 27,780人/54,097人
大学院科目	<b>48.1%</b> 26人/54人	<b>48.3%</b> 42人/87人

# 基礎データ

## ・開講学部ごとの回答率

学部・学科	回答率
家政学部	60.9%
文芸学部	41.1%
国際学部	40.5%
看護学部	55.7%
ビジネス学部	46.0%
建築・デザイン学部	80.9%
生活科学科	48.3%
文科	51.9%
全学共通	53.5%
大学院	48.3%
総計	51.3%

## ・専任/非常勤ごとの回答率

※授業代表者で算出

専任/非常勤	回答率
専任	52.4%
非常勤	50.0%
総計	51.3%

※全体の回答率：回答数／回答対象総数

# 基礎データ

## 【設問 1】

この授業を受けて、シラバスに掲げられている知識や能力を、どこまで獲得できたと感じていますか。（必須）

1. 到達目標以上（S評価相当）
2. 到達目標（A評価相当）
3. 到達目標未満～単位修得目標以上（B評価相当）
4. 単位修得目標（C評価相当）
5. 単位修得目標未満（D評価相当）

## 【設問 2】

設問 1 の回答理由を具体的に記入してください。

## 【設問 3】

授業に、到達目標を達成するための工夫を感じられましたか。（必須）

1. 強く感じた
2. 感じた
3. あまり感じられなかった
4. 全く感じられなかった

**【設問4】**

設問3の回答理由を具体的に記入してください。

**【設問5】**

以下の点について意識して受講することができていましたか。（以下の点について、授業内で教員に説明していただくよう依頼しております。）当てはまるものをお選びください。（必須）

1. ①②どちらも意識して受講した
2. ①のみ意識して受講した
3. ②のみ意識して受講した
4. どちらも意識しなかった（分からなかった）

### 【設問6】対面

授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどれくらいでしたか。（必須）

※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PC やスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。

1. 3時間以上
2. 2時間以上－3時間未満
3. 1時間以上－2時間未満
4. 30分以上－1時間未満
5. 30分未満
6. 全く学修していない

### 【設問6】オンデマンド

この授業での毎週の学修時間（授業1回あたりの平均）はどれくらいでしたか。（必須）

※この学修時間には、オンデマンド型授業で用意された動画や資料を閲覧した時間、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、授業に関連した情報をPC やスマホ等で検索した時間など、授業に関わる全ての時間を含めてください。

1. 5時間以上
2. 4時間以上－5時間未満
3. 3時間以上－4時間未満
4. 2時間以上－3時間未満
5. 1時間以上－2時間未満
6. 1時間未満

**【設問7】**

履修計画を立てる際や授業を理解する上で、シラバスを活用しましたか。（必須）

1. 大いに活用した
2. 活用した
3. あまり活用していない
4. 全く活用しなかった

**【設問8】**

この授業では、授業中やテストの際にルーブリック（成績や授業中の学習活動、レポートなどの評価の観点とレベル別の到達目標をまとめた表）が提示されていましたが。（必須）

1. 提示された
2. 提示されていない
3. わからない

**【設問9】**

授業担当教員は、授業中（オンデマンド教材）に本アンケートの回答時間を設けていましたか。（必須）

※実習等で授業中に回答することが難しい授業の場合、回答の呼びかけがされていましたが。

1. はい
2. いいえ

**【設問 1 0】**

総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。（必須）

1. 大いに有意義であった
2. 有意義であった
3. やや有意義であった
4. あまり有意義でなかった
5. 全く有意義でなかった

**【設問 1 1】**

その他、この授業に対するあなたの受講態度も含めて、感想や意見等を記入してください。

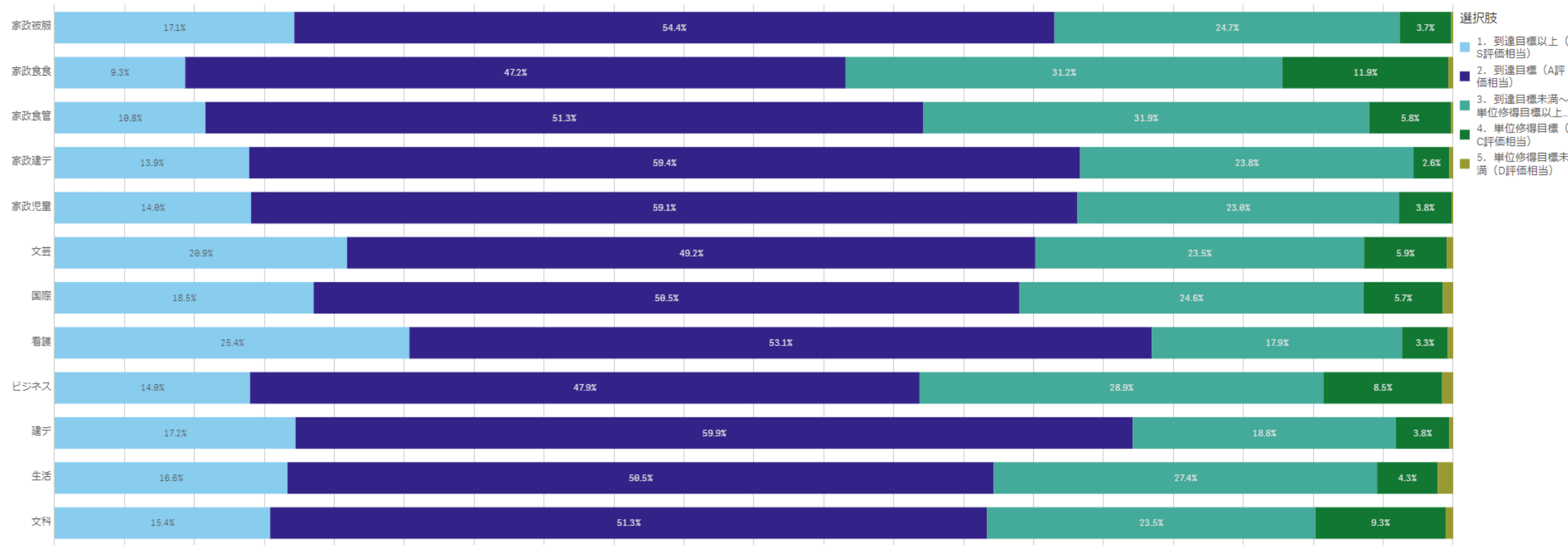
※授業を担当する教員に対する個人的な攻撃（誹謗中傷など）ではなく、授業を良くしていくための感想や意見等を記入してください。



# 2023年度前期の集計結果

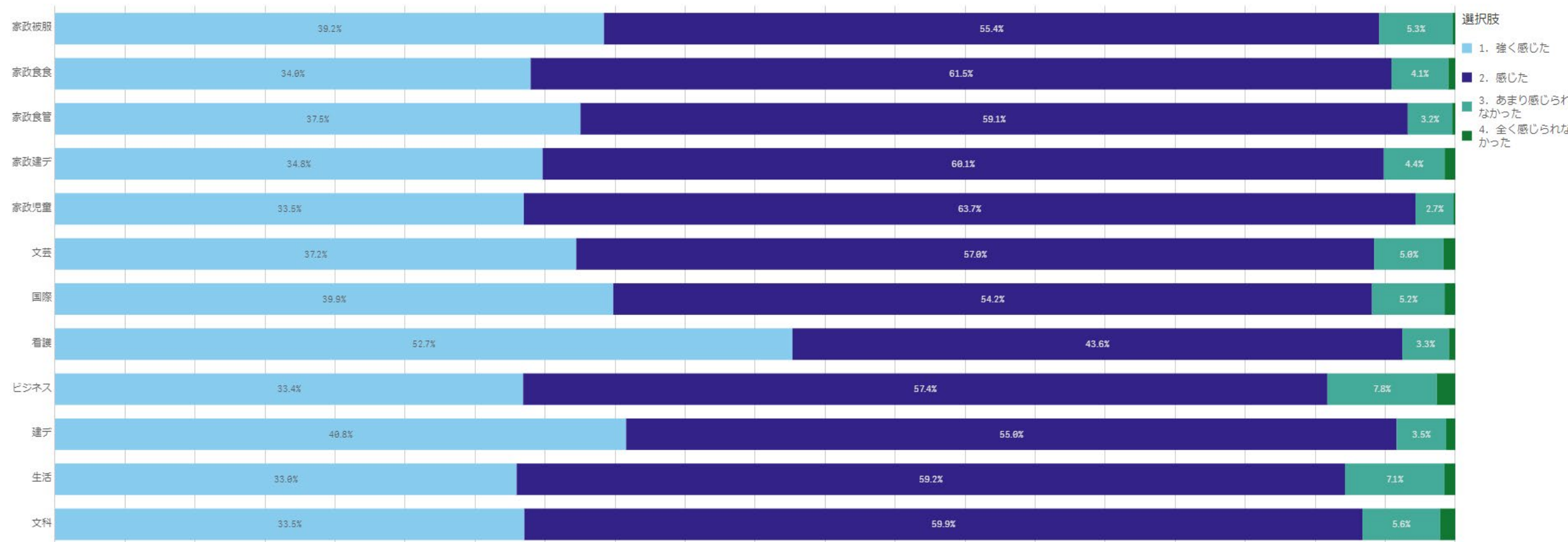
学生所属ごとに集計

【設問 1】 この授業を受けて、シラバスに掲げられている知識や能力を、どこまで獲得できたと感じていますか。



⇒5割以上の学生が「到達目標を超えた(SA以上)」と自己評価

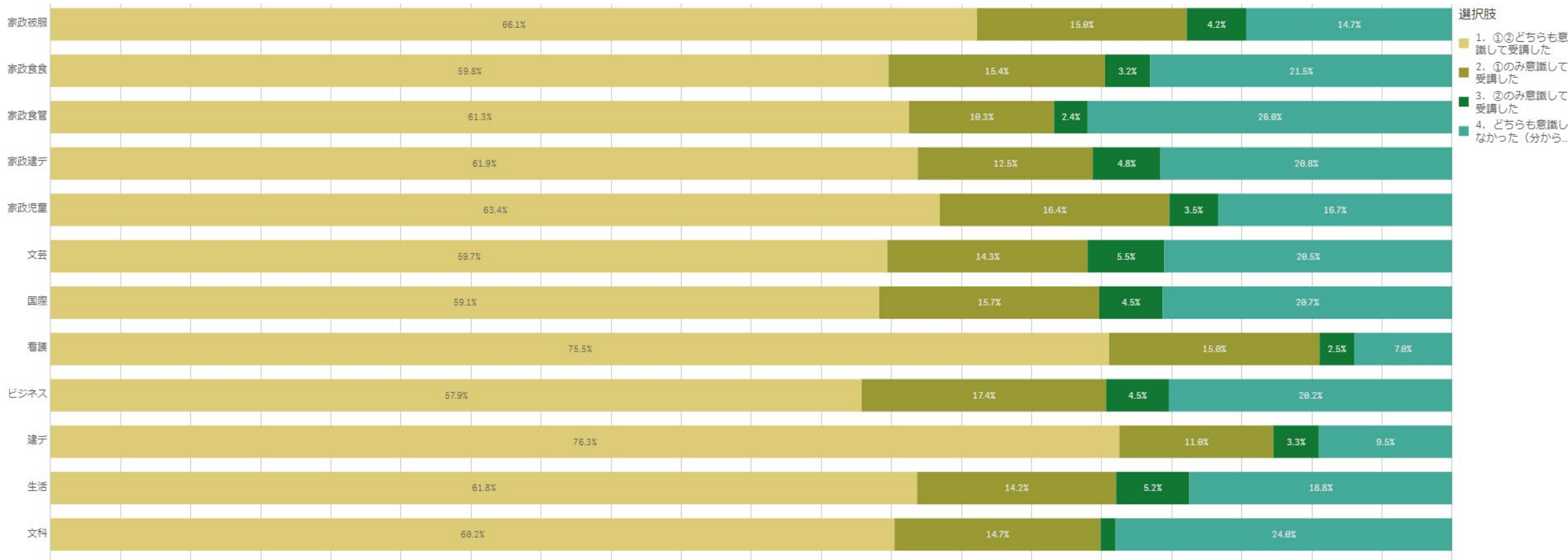
### 【設問3】授業の進め方に工夫は感じられましたか。



⇒約9割の学生が「授業の進め方に工夫を感じている」

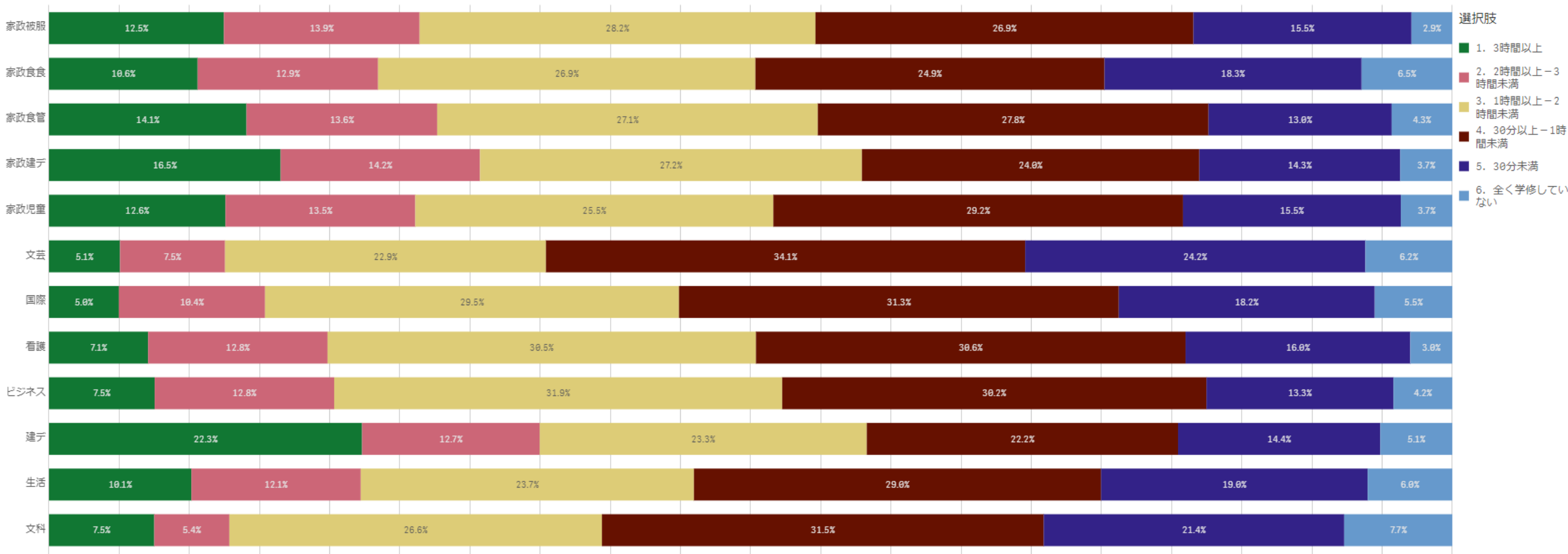
【設問5】以下の点について意識して受講することができていましたか。（以下の点について、授業内で教員に説明していただくよう依頼しております。）当てはまるものをお選びください。

1. ①②どちらも意識して受講した    2. ①のみ意識して受講した    3. ②のみ意識して受講した    4. どちらも意識しなかった（分からなかった）

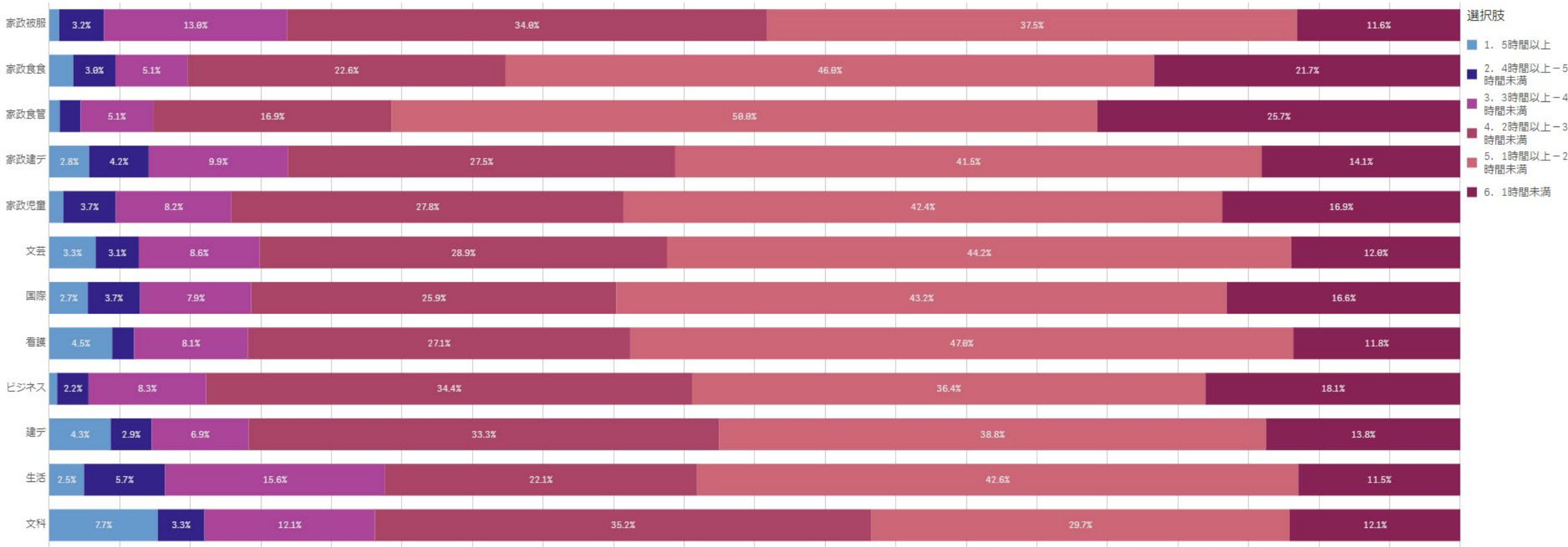


# 【設問 6】『対面』授業外学修の時間（授業 1 回あたりの平均）はどれくらいでしたか。

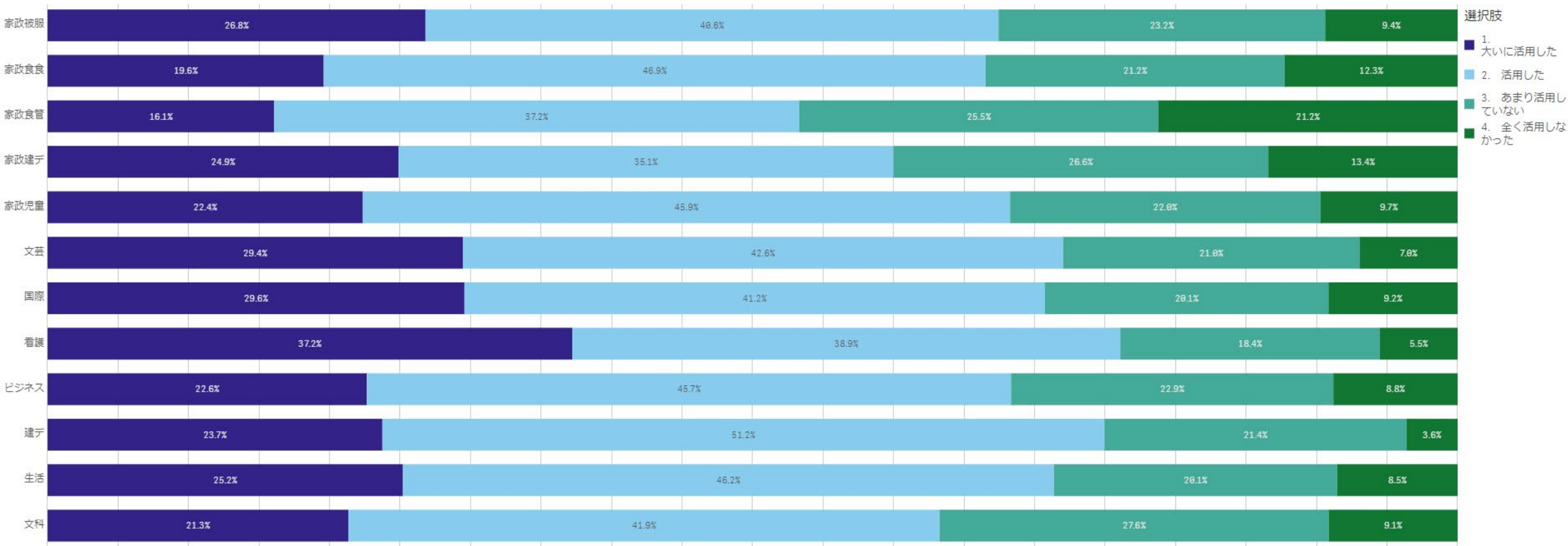
※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PC やスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。



【設問6】 『オンデマンド』 この授業での毎週の学修時間（授業1回あたりの平均）はどれくらいでしたか。  
 ※この学修時間には、オンデマンド型授業で用意された動画や資料を閲覧した時間、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、授業に関連した情報をPCやスマホ等で検索した時間など、授業に関わる全ての時間を含めてください。

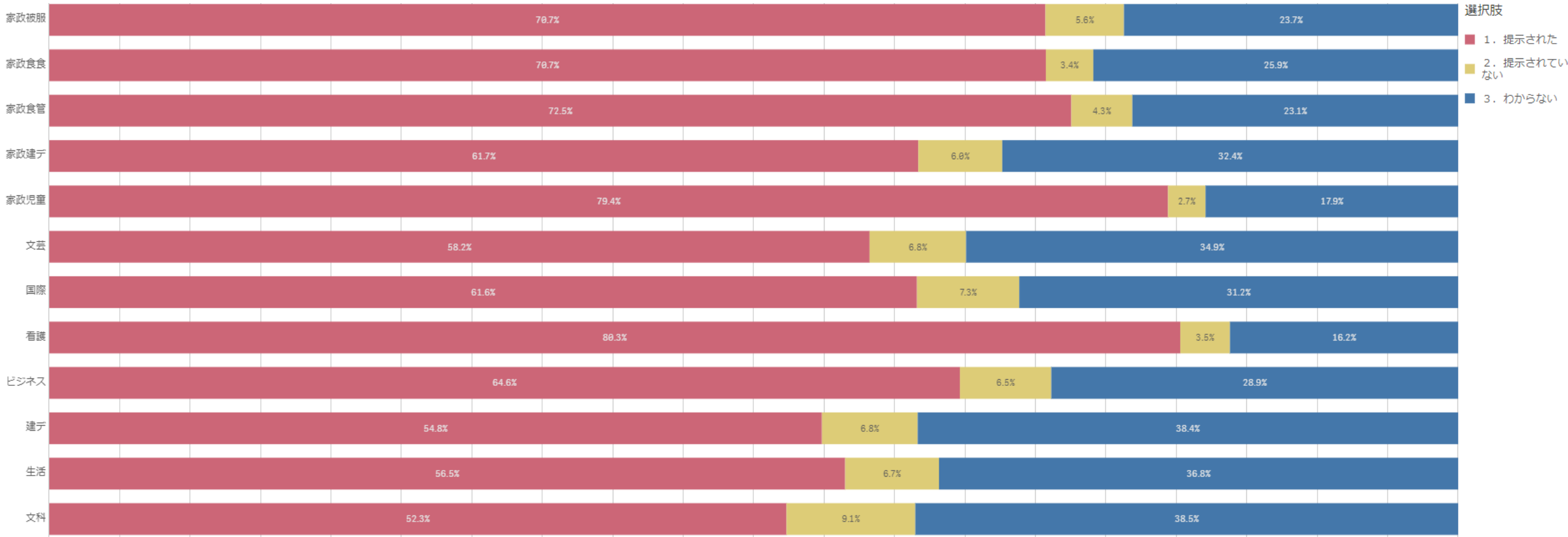


【設問 7】 履修計画を立てる際や授業を理解する上で、シラバスを活用しましたか。（必須）



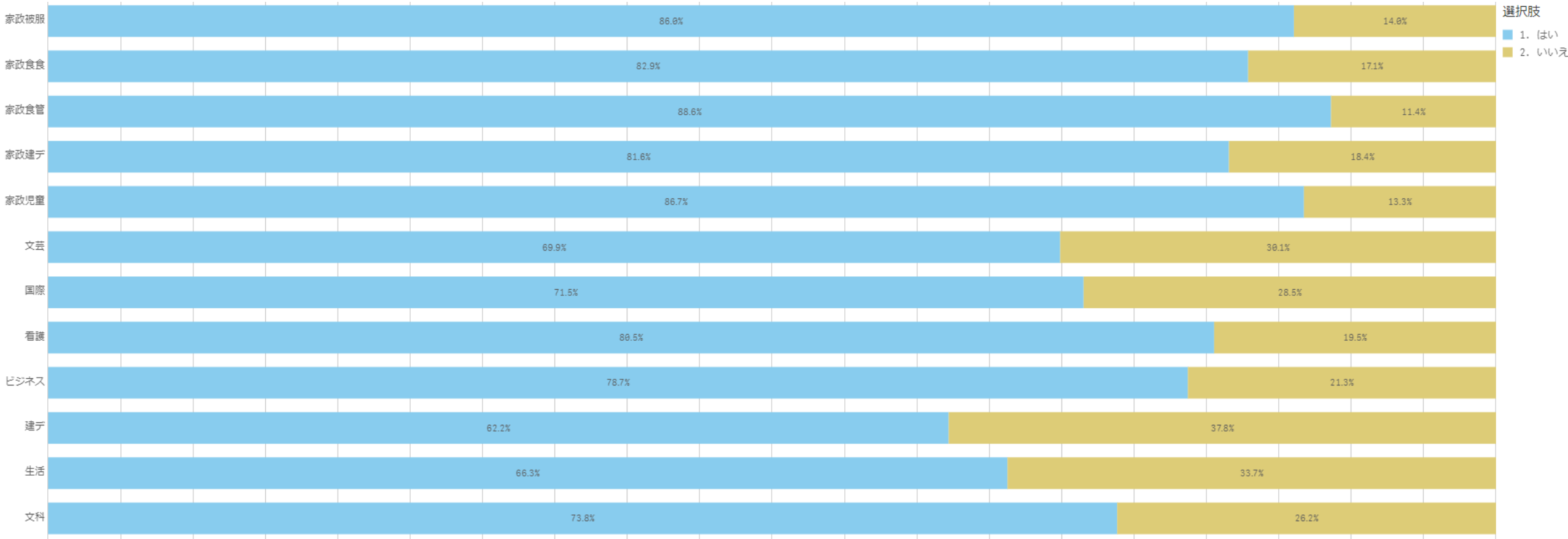
⇒所属のばらつきはあるが約1割～2割で「全く活用しなかった」と回答

【設問 8】 この授業では、授業中やテストの際にルーズブック（成績や授業中の学習活動、レポートなどの評価の観点とレベル別の到達目標をまとめた表）が提示されていたか。（必須）

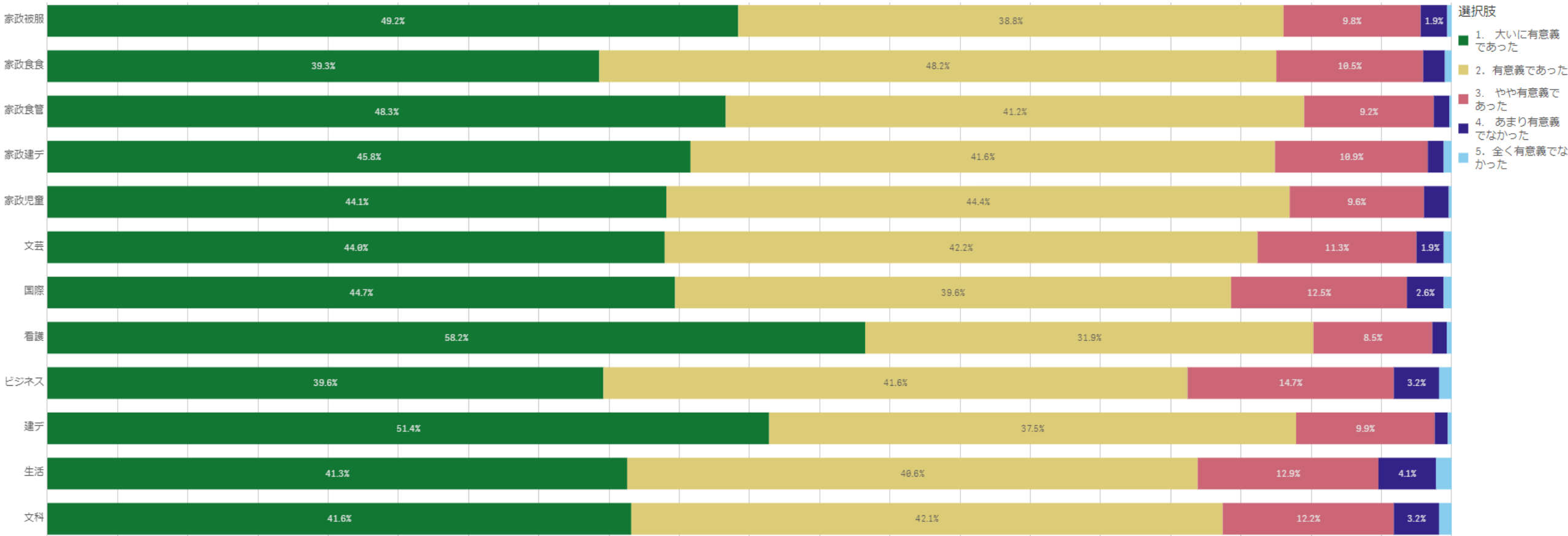




【設問9】 授業担当教員は、授業中（オンデマンド教材）に本アンケートの回答時間を設けていましたか。  
 ※実習等で授業中に回答することが難しい授業の場合、回答の呼びかけがされていましたか。



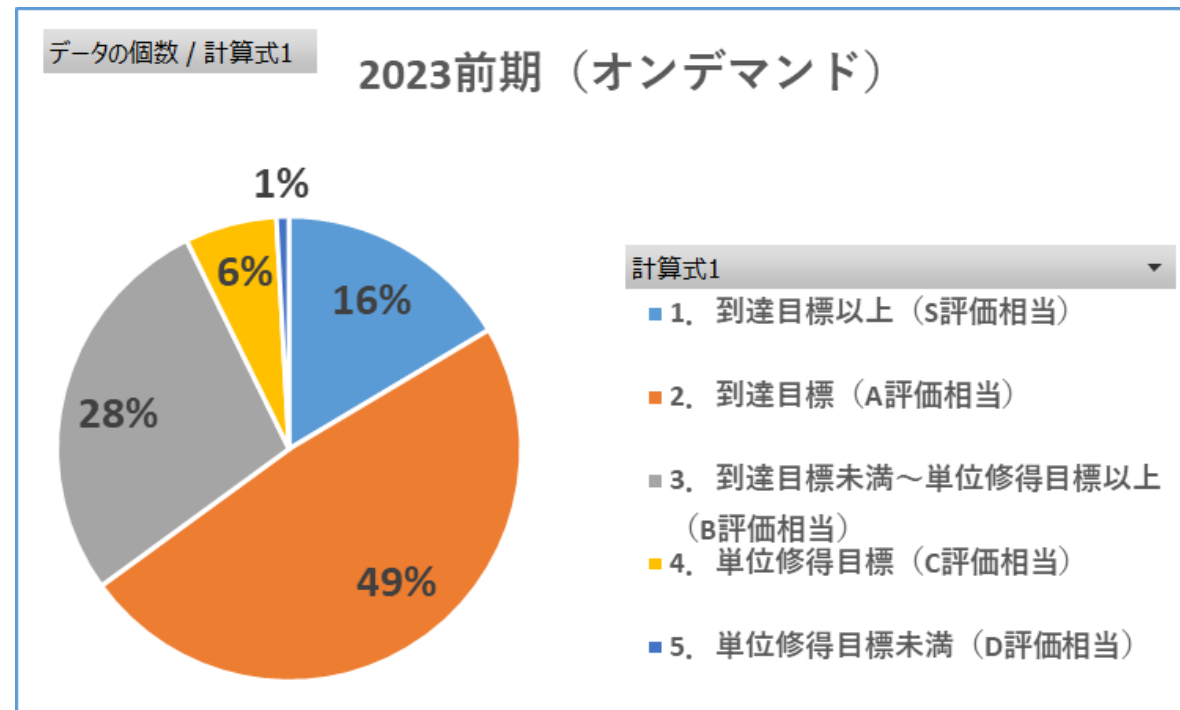
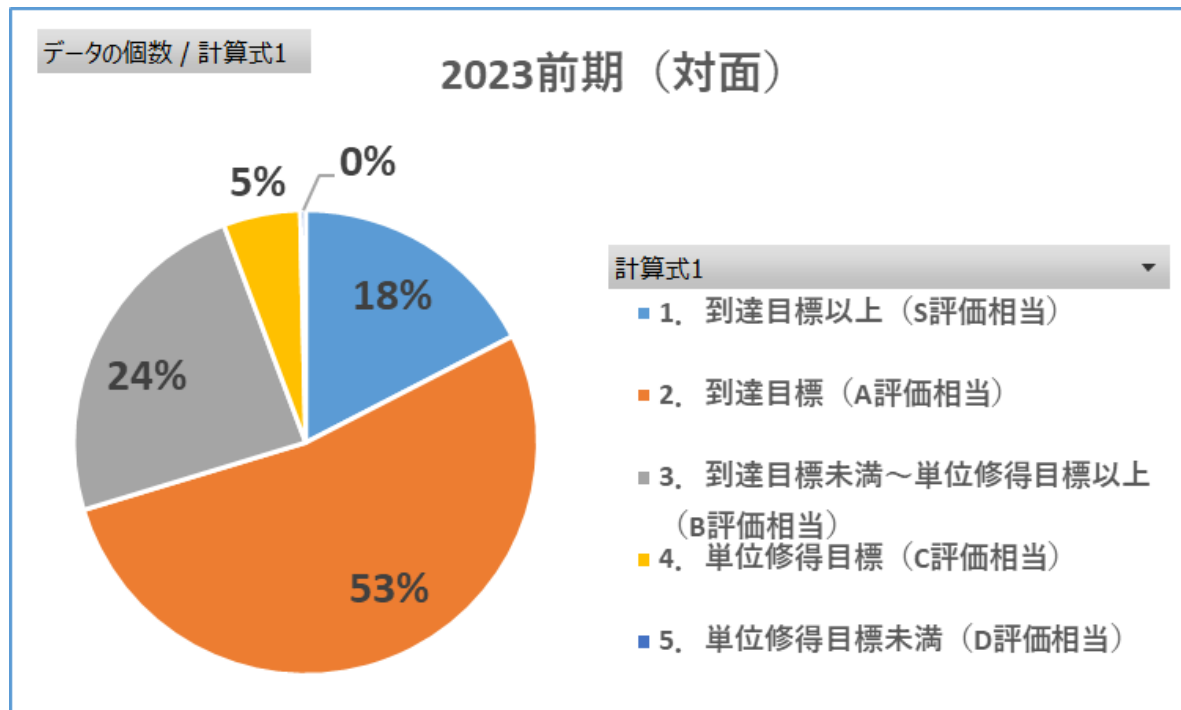
# 【設問 10】総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。



# 対面授業とオンライン授業の比較

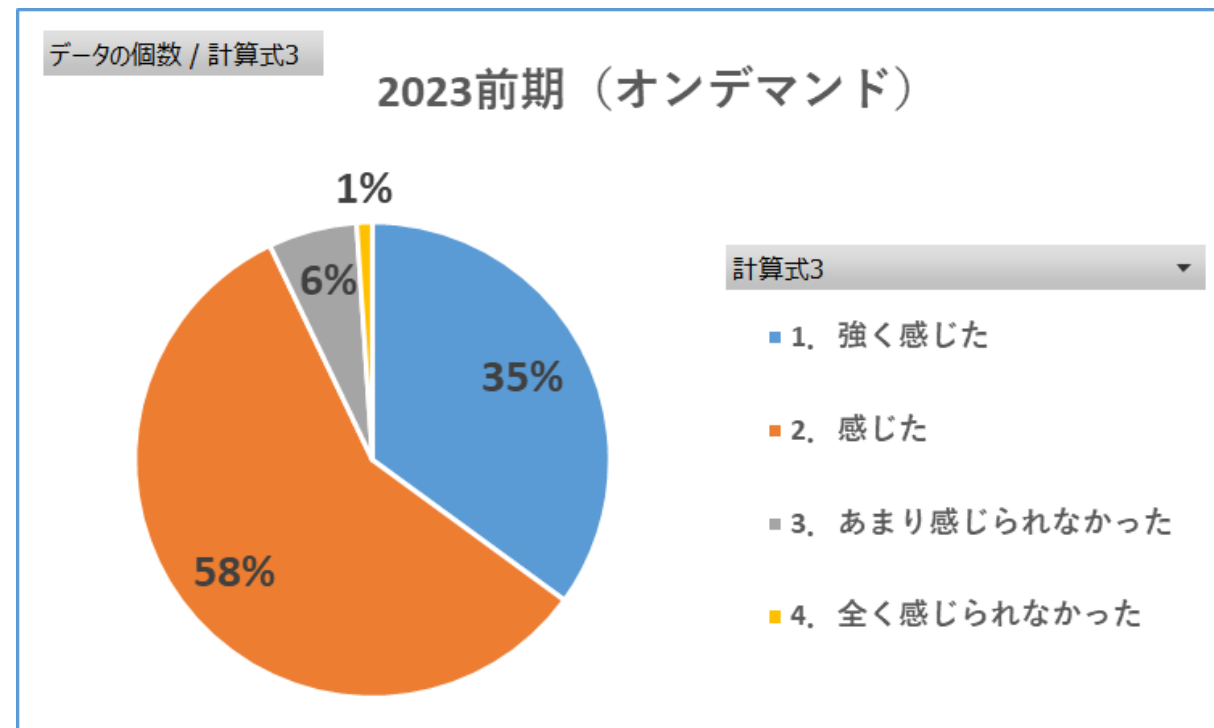
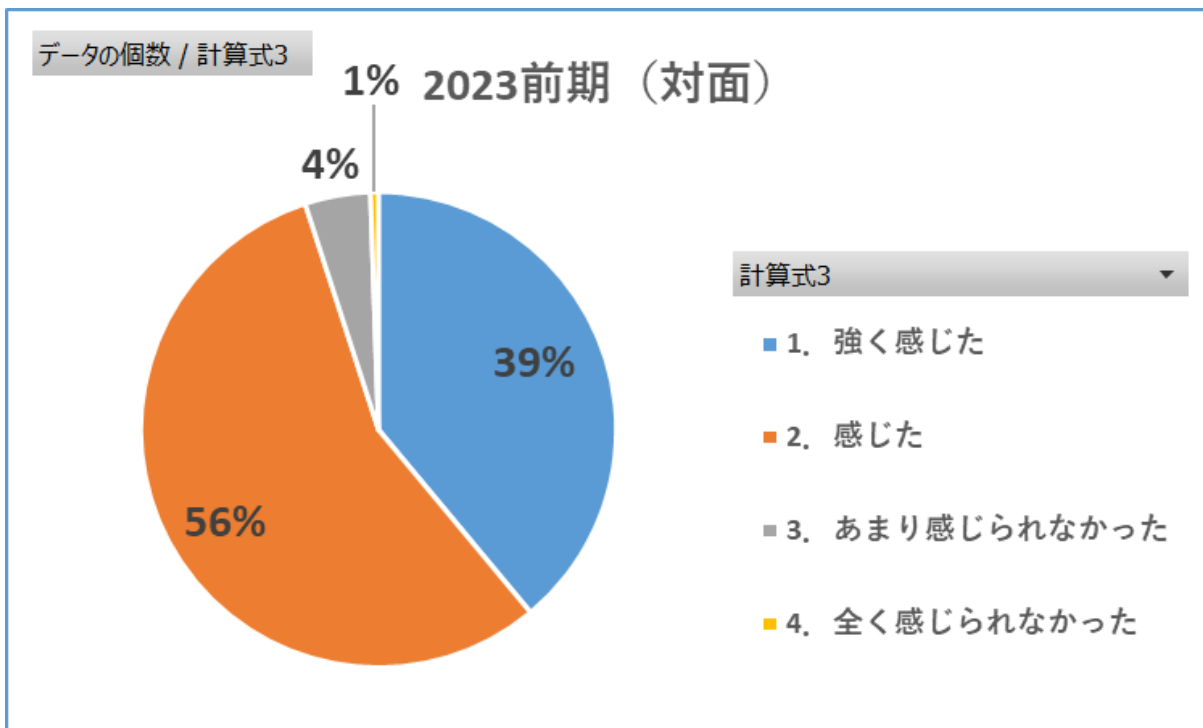
※今回の報告は単純集計であるため、  
オンデマンド授業導入による効果検証・分析は別途行います。

【設問 1】 この授業を受けて、シラバスに掲げられている知識や能力を、どこまで獲得できたと感じていますか。



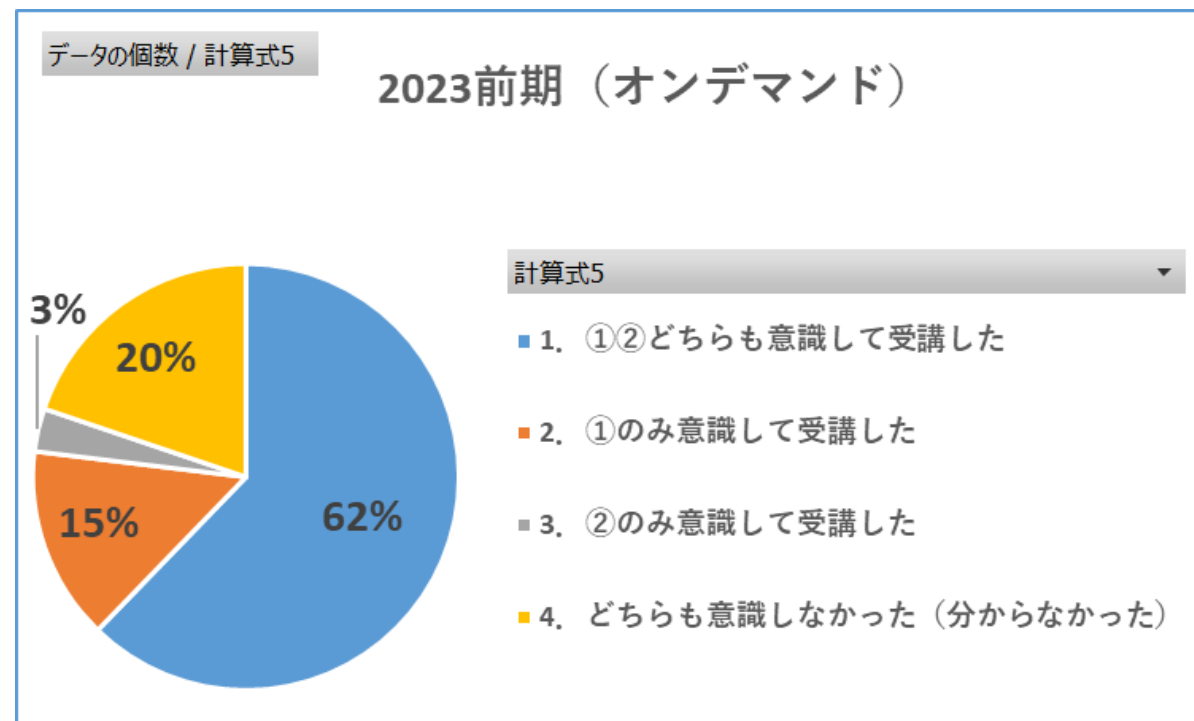
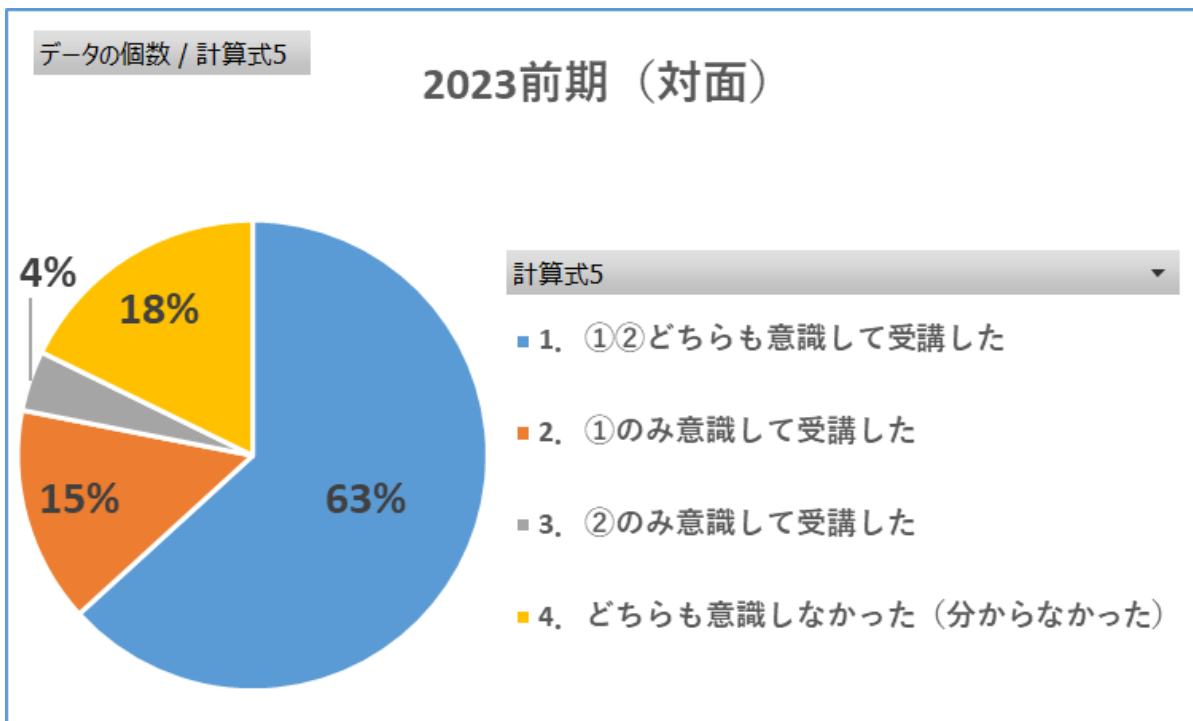
◆対象データ：未回答者除く  
◆各学部学科の設問ごとの詳細グラフは別添

【設問3】 授業に、到達目標を達成するための工夫を感じられましたか。



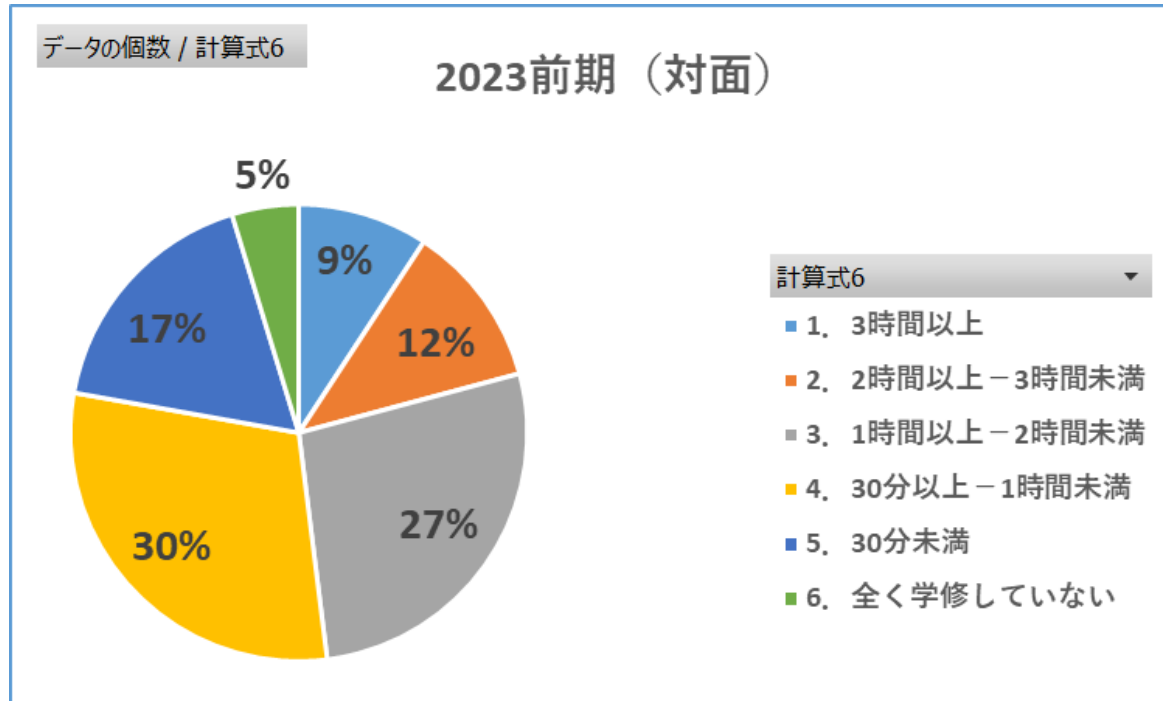
【設問5】以下の点について意識して受講することができていましたか。（以下の点について、授業内で教員に説明していただくよう依頼しております。）当てはまるものをお選びください。

- ①この授業の到達目標とディプロマポリシー（教養教育科目では「身に付く力」）との関連性について
- ②この授業の履修系統図上の位置づけについて（授業科目間のつながりや履修順序など）



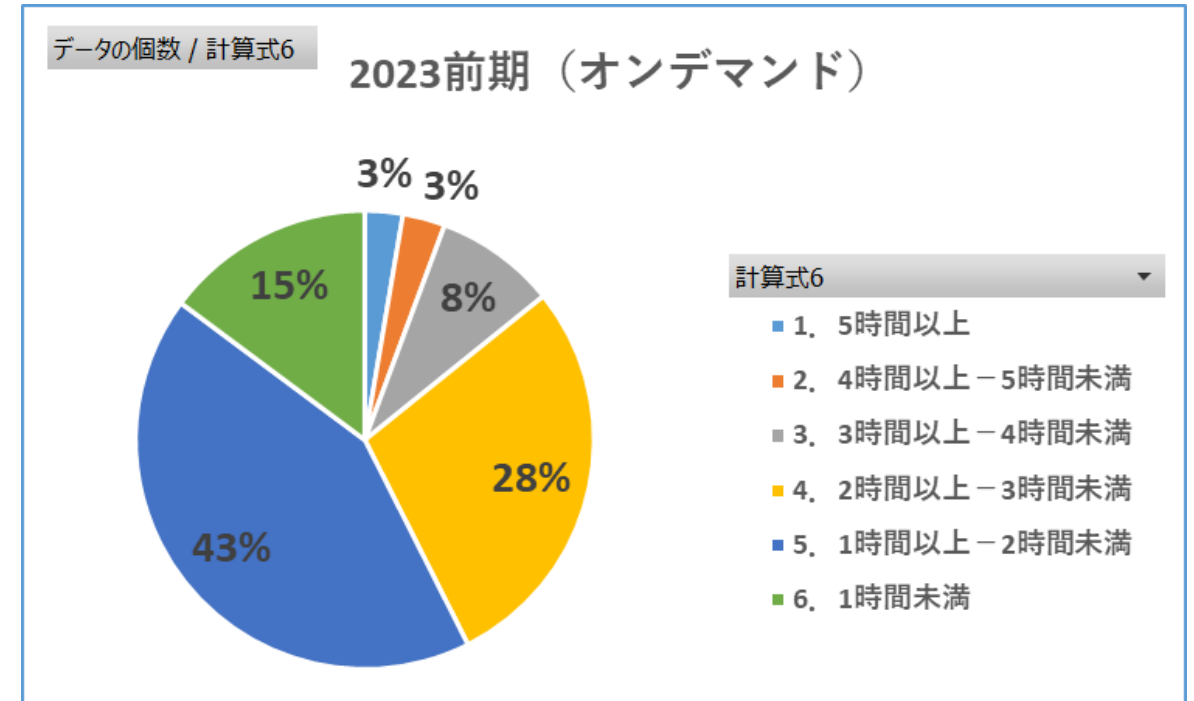
【設問6】 授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどれくらいでしたか。

※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PC やスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。

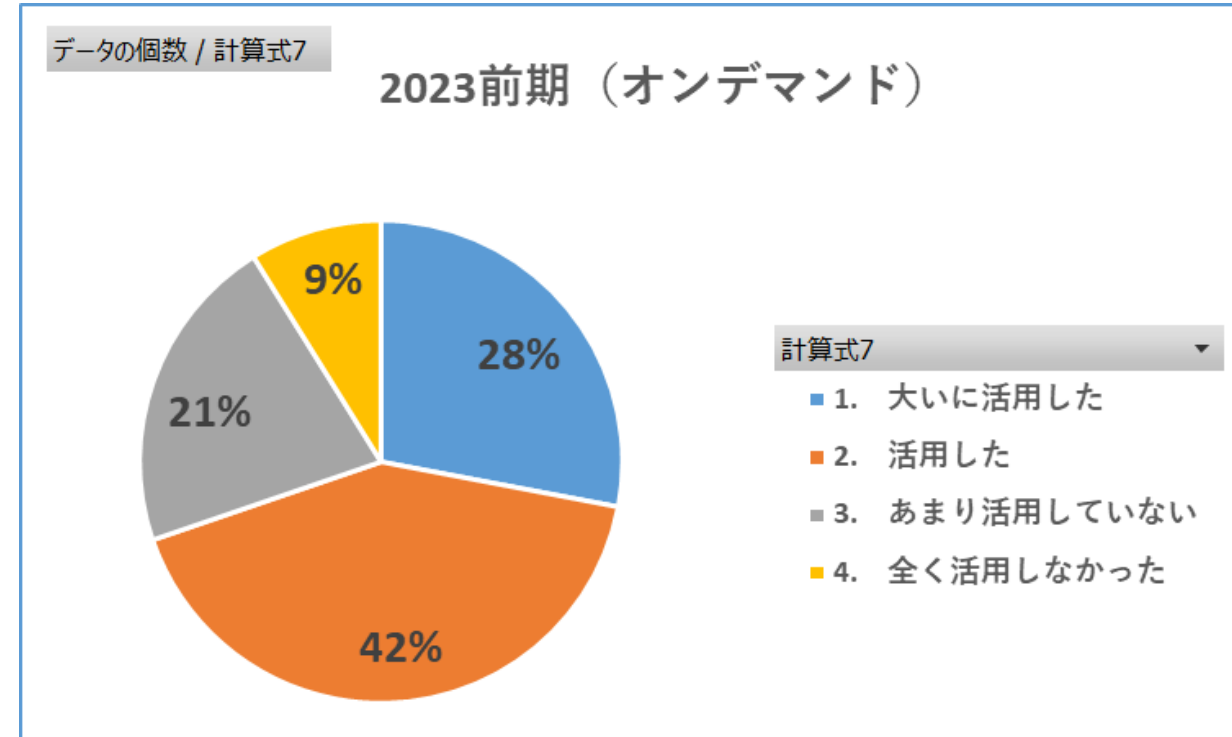
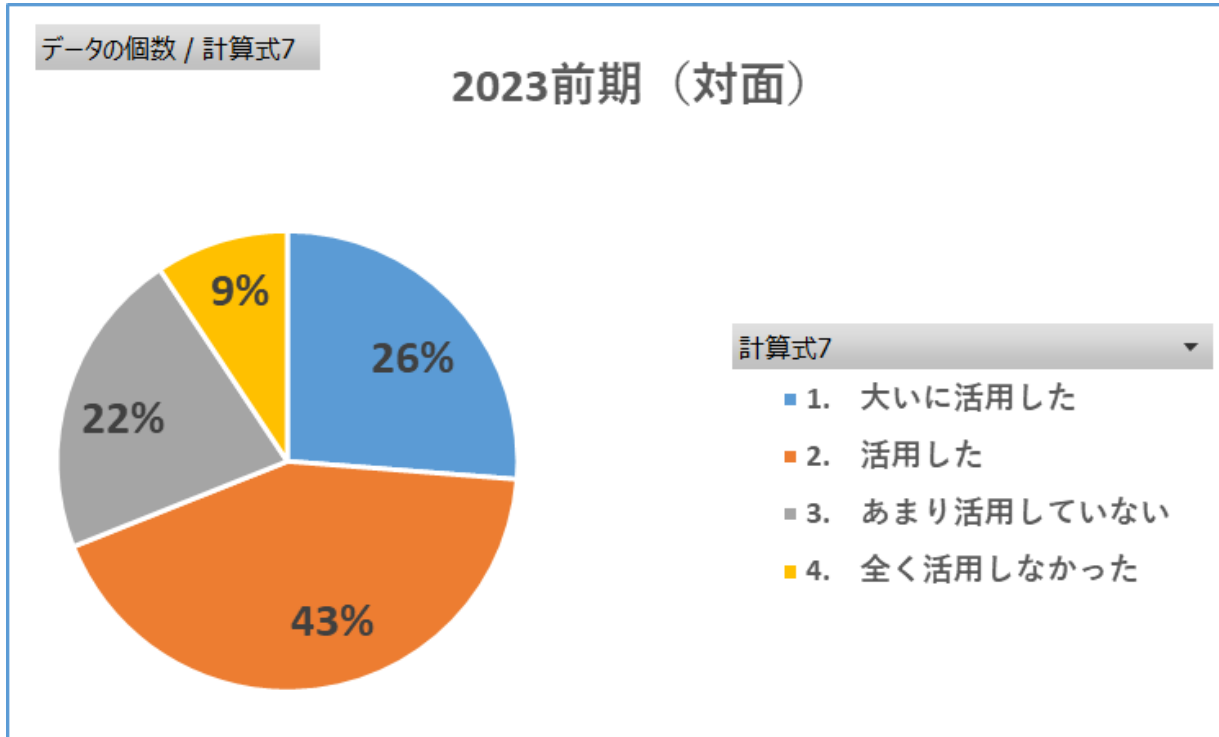


【設問6】 この授業での毎週の学修時間（授業1回あたりの平均）はどれくらいでしたか。

※この学修時間には、オンデマンド型授業で用意された動画や資料を閲覧した時間、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、授業に関連した情報をPC やスマホ等で検索した時間など、授業に関わる全ての時間を含めてください。

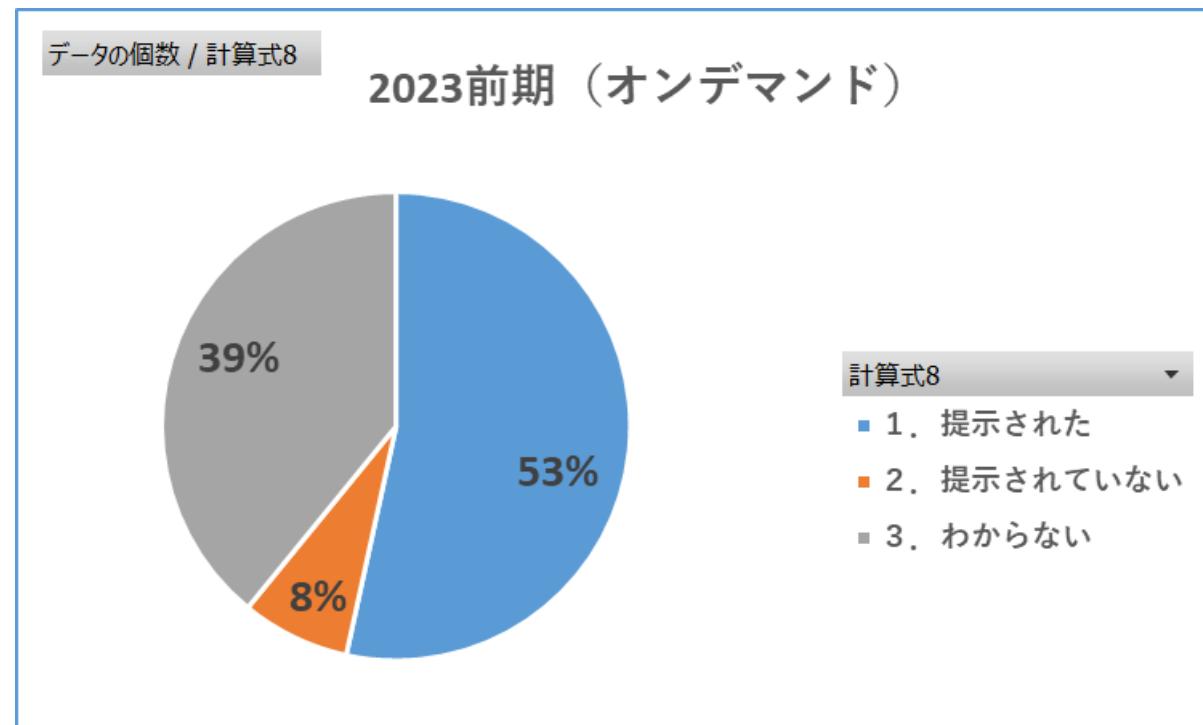
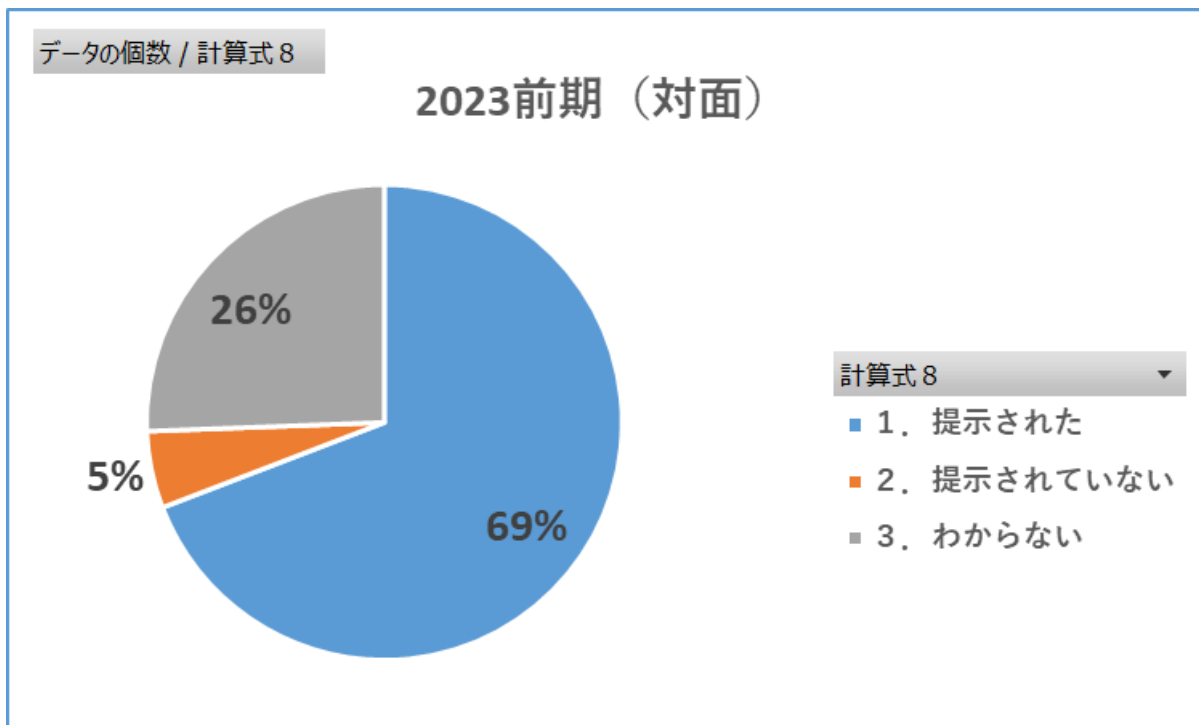


【設問7】履修計画を立てる際や授業を理解する上で、シラバスを活用しましたか。

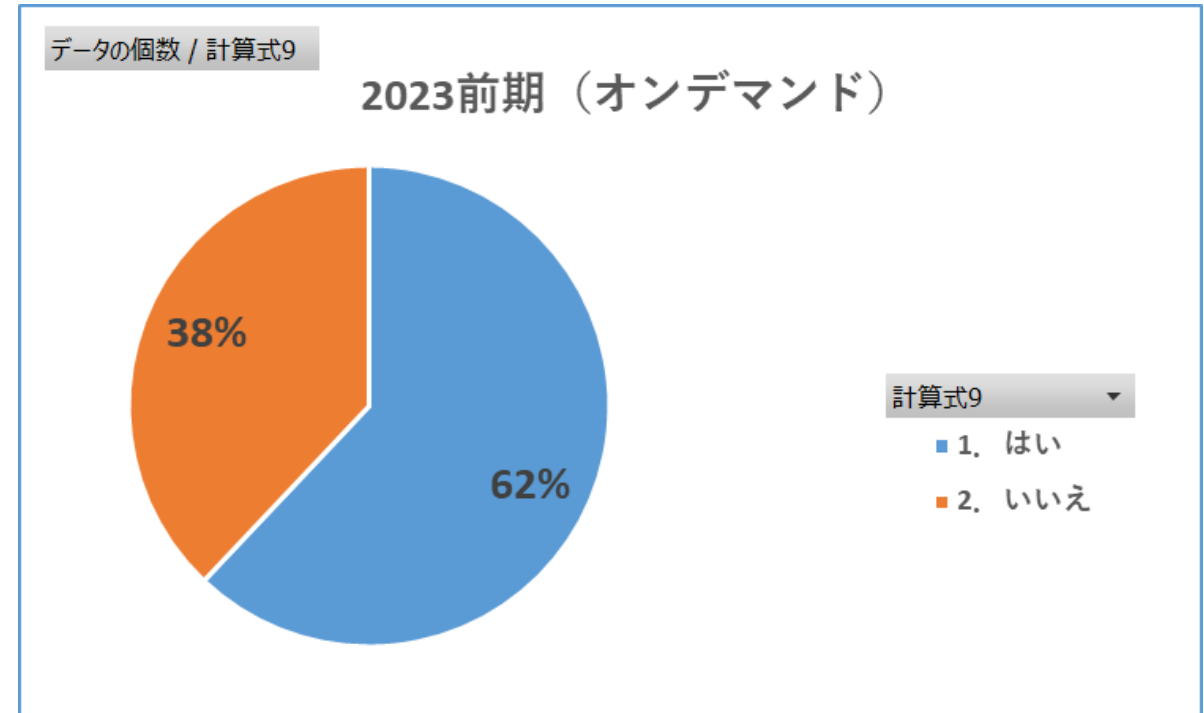
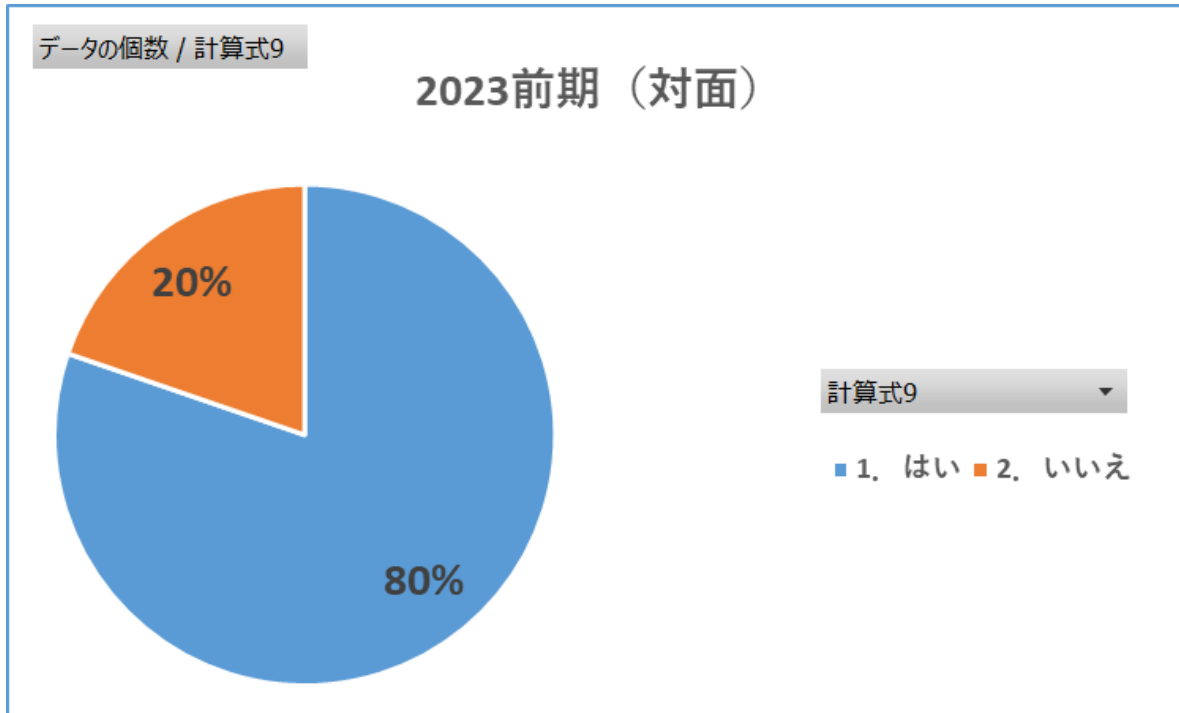




【設問 8】 この授業では、授業中やテストの際にルーブリック（成績や授業中の学習活動、レポートなどの評価の観点とレベル別の到達目標をまとめた表）が提示されていましたか。



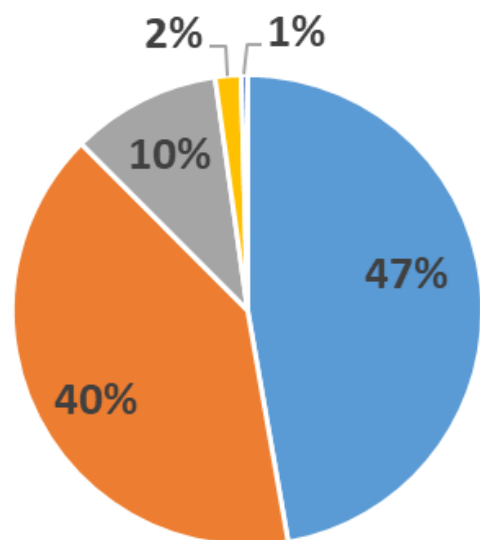
【設問9】 授業担当教員は、授業中（オンデマンド教材）に本アンケートの回答時間を設けていましたか。  
※実習等で授業中に回答することが難しい授業の場合、回答の呼びかけがされていましたか。



【設問 10】総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。

データの個数 / 計算式10

2023前期（対面）

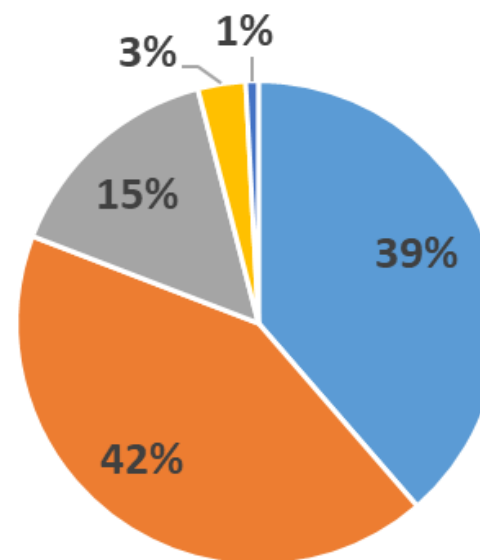


計算式10

- 1. 大いに有意義であった
- 2. 有意義であった
- 3. やや有意義であった
- 4. あまり有意義でなかった
- 5. 全く有意義でなかった

データの個数 / 計算式10

2023前期（オンデマンド）



計算式10

- 1. 大いに有意義であった
- 2. 有意義であった
- 3. やや有意義であった
- 4. あまり有意義でなかった
- 5. 全く有意義でなかった

# 学生へのフィードバック状況（教員の所感）

- 公開期間：2023年9月21日(木) 10:00～
- 公開対象者：授業履修者のみ
- 公開方法：kyonet 授業評価結果照会機能

※アンケート結果集計グラフ、教員コメント（所感）

- 所感提出率：54.6%（開講学部ごと）

行レベル	所感提出数	対象科目	所感提出率
全学共通	170	363	46.8%
家政学部	192	258	74.4%
文芸学部	46	119	38.7%
国際学部	77	201	38.3%
看護学部	34	50	68.0%
ビジネス学部	43	59	72.9%
建築・デザイン学部	7	15	46.7%
生活科学科	27	35	77.1%
文科	27	40	67.5%
総計	623	1140	54.6%

